

令和3年度芦屋市自立支援協議会実務者会について

1.今年度の取組内容

昨年度、自立支援協議会実務者会ではこれまでの自立支援協議会のシステムの見直し、今後の実務者会と専門部会の役割・あり方についての再検討を行い、実務者会と専門部会の新しいシステムを作成した。

今年度は、この「新・芦屋市障がい福祉の課題解決システム」に基づいて、地域課題の抽出を行い、専門部会へつなぐ内容を選定したい。選定においては、これまで課題であった単年度で終わらないものも選定の候補に含むこと、次年度に向けて専門部会の成果に評価を行うことについても留意し、PDCA サイクルを意識した運営を進めていきたい。

	日時	場所	内容
第1回	令和3年 5月13日	Zoom によるオンライン会議	前年度の振り返り 「新・芦屋市障がい福祉の課題解決システム」の共有 座談会=広く地域課題を集約する方法として行う 座談会の具体化について検討 →イメージの共有を行うも、具体的な内容まで達しなかったため、第2回を次月に開催し、検討の続きを行うことになった。
第2回	令和3年 6月7日	芦屋市保健福祉センター	前回に引き続き、座談会の具体化を検討 日時・方法・内容の検討と準備・当日の役割分担
	7月 第1回本会議にて進捗を報告 8月～9月 座談会 (裏面のチラシを参照)		
第3回	令和3年 9月29日 (予定)		地域課題を集約・整理・スクリーニング 座談会で抽出された地域課題を分析する。その中からテーマを抽出し、関係者・当事者・専門家等からの意見をきく集まりを準備・設定する。
	10月～12月 ヒアリング 12月 第2回本会議にて進捗を報告		
第4回	令和4年 1月		課題解決に向けて取り組み課題の選別 ヒアリングの内容をもとに、専門部会で取り上げるテーマを検討する。
第5回	令和4年 2月		専門部会による課題解決への取組課題を計画・作成 組織案の作成・スケジュール・ゴールの設定を行う。
	3月 第3回本会議にて報告		

2.令和3年度実務者会名簿

令和3年度 実務者会名簿

構 成 員	No	所属	名前	正副
	1	阪神南障害者就業・生活支援センター	山口 佐起子	正
	2	芦屋市身体障害児者父母の会 (芦屋市障害者連絡協議会)	能瀬 仁美	副
	3	社会福祉法人三田谷治療教育院 芦屋翠ホーム	山中 勇樹	
	4	特定非営利活動法人キャンピズ ウィズ芦屋	阪田 昌三	
	5	株式会社メディケア・リハビリ PARC (パルク) あしや	亀澤 康明	
	6	障がい者相談支援事業 (芦屋メンタルサポートセンター)	古結 香南	
オブザーバー (専門部会長)		社会福祉法人三田谷治療教育院 治療教育室 治療教育部	河井 悦子	
オブザーバー (学識経験者)		兵庫県立大学大学院教授	木下 隆志	

事 務 局	芦屋市障がい者基幹相談支援センター	三芳 学
	芦屋市障がい者基幹相談支援センター	笠井 光子
	芦屋市障がい者基幹相談支援センター	寺岡 康世
	芦屋市障がい者基幹相談支援センター	佐野 敬
	芦屋市 福祉部 障がい福祉課	鈴木 達哉
	芦屋市 福祉部 障がい福祉課	野田 実沙

令和3年度 芦屋市自立支援協議会 専門部会 について

1. 令和3年度芦屋市自立支援協議会専門部会のテーマ

障がい児者に関わるボランティアを増やし、地域での障がい理解を広める
～地域での居場所づくりや人材確保にもつなげていこう！！～

2. 令和3年度の活動内容

昨年度は動画/SNSを通じて周知や啓蒙、裾野を広げ、今年度は興味を持っていただいた人達に参加してもらえるようなイベントの実施やボランティアをしたい人と求めている人のマッチングの仕組みを構築していく予定であった。しかしながら、新型コロナ感染状況を見るとイベントの実施が困難な状況であることと、今年はパラリンピックイヤーとなることを踏まえ、市民活動センターリードあしやとのコラボレーションイベントとして、Webで市内の事業所を撮影した動画を見るスタンプラリー「市内障がい者施設巡り・デジタルスタンプラリー」を令和3年7月26日(月)～8月6日(金)まで開催することとなった。

これまでに専門部会構成員とリードあしやのボランティアとの協働で市内事業所を撮影し、スタンプラリーイベント実施中は専門部会構成員、事務局、リードあしや、ボランティアで景品交換(福祉事業所授産品)渡しを行う予定。

さらに、撮影した動画の活用方法の検討、SNSでの啓蒙活動を継続して行っていく。

令和2年度以降の専門部会開催経過と協議内容

	日時	場所	内容
第1回	令和2年 7月13日	芦屋市保健福祉 センター	・自立支援協議会の目的説明と昨年度実務者会の振り返り

第2回	令和2年 8月27日	木口記念会館	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組みたい内容のキーワードの抽出 ・1年目は話題作りとして動画撮影, 2年目はネットワーク作りとしてイベントの実施
第3回	令和2年 10月16日	木口記念会館	<ul style="list-style-type: none"> ・方針決定 ・動画イメージの共有 ・テスト動画の作成
第4回	令和2年 11月25日	木口記念会館	<ul style="list-style-type: none"> ・動画の試写会の実施 ・撮影する上での課題検討 ・撮影スケジュールの確認 ・映像撮影ガイドラインの説明
第5回	令和3年 3月9日	木口記念会館	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度のイベントについて ・動画活用方法の検討

	開催日程	開催場所	開催内容
第1回	令和3年 5月28日	オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・コラボレーションイベント説明、参加事業所と撮影メンバーで役割の確認
	令和3年 6月21日 ～30日	市内各事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・リードあしやボランティアと専門部会構成員でデジタルスタンプラリーの動画・専門部会啓発動画撮影
	令和3年 7月26日 ～8月6日	リードあしや・ 芦屋市保健福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルスタンプラリーの実施
第2回	令和3年 9月頃	芦屋市保健福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・動画の運用について検討 ・スタンプラリーの振り返り
第3回	令和3年 11月頃	芦屋市保健福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返り

3. 令和3年度専門部会名簿

令和3年度 専門部会名簿

No	所属	名前	正副
1	社会福祉法人三田谷治療教育院 治療教育室 治療教育部	河井 悦子	正
2	芦屋市立みどり地域生活支援センター	奥谷 憲二郎	副
3	はまゆう	中尾 教子	
4	放課後デイサービス ひまわり (放デイ地域の会)	朝井 美紀	
5	芦屋市身体障害児者父母の会 (芦屋市障害者連絡協議会)	上野 康子	
6	WAP会 (輪になろう芦屋親の会)	永田 顕子	
7	あっとオーティズム	佐伯 比呂美	
8	クラーク国際高校芦屋キャンパス	米田 拓人	
9	芦屋大学	中村 光男	
10	芦屋市社会福祉協議会 ボランティアセンター	宮平 太	
11	芦屋市社会福祉協議会 ボランティアグループ(宙の会)	東海林 由規子	
12	芦屋市 福祉部 障がい福祉課	木村 円香	
13	芦屋市 こども・健康部健康課 子育て推進課こども係	三崎 英誉	
14	障がい者相談支援事業所 (芦屋市社会福祉協議会)	安藤 千枝子	
15	障がい者相談支援事業所 (三田谷治療教育院)	齋藤 正樹	

事務局	芦屋市障がい者基幹相談支援センター	三芳 学
	芦屋市障がい者基幹相談支援センター	三木 菜津子
	芦屋市障がい者基幹相談支援センター	松村 幸治
	芦屋市障がい者基幹相談支援センター	佐野 敬
その他	芦屋市福祉部障がい福祉課	長谷 啓弘
	ひょうごボランティアプラザ	鬼城 良一
	三田谷学園	椀澤 正明